

原著者:Jörn Rüsen

監訳者:原田信之

訳者:宇都宮明子

ドイツ歴史教授学の基礎理論

—歴史意識が織りなす意味形成と語り—

ドイツの歴史教育理論の基礎理解

本書は、ドイツの歴史学者であるイェルン・リュースン（Jörn Rüsen）氏の歴史教授学をテーマとした論考をまとめた論稿集。リュースン氏は、ドイツにおいて歴史学の方法論にとどまり、学的基盤が弱かった歴史教授学を、歴史学者の立場から明確な学問領域として位置づけた立役者である。

ドイツ歴史教授学を理解することで、現在転機を迎えている日本の歴史教育学の改革へ向けた一助となる一冊。



◆目次

第1部 歴史教授学と歴史学	第1章 歴史教授学の理論的基盤に関して 第2章 進歩：歴史のカテゴリーの不確かさに関する歴史教授学的考察 第3章 歴史的意味形成の構造 第4章 教科書にとっての学問の有用性と無用さに関して 第5章 歴史教授学とは何か、そして、私たちは何のために今日（なおも）歴史教授学にいそしむのか
第2部 歴史教授学と歴史学習	第6章 経験・解釈・方向性：歴史学習の3つの次元 第7章 歴史学習：理論の概要
第3部 歴史意識と歴史文化	第8章 歴史意識とは何か：理論的省察と新しい認識に達するための発見的方法論からの指摘 第9章 実用論へと向かう歴史文化の途上で

◆著者紹介

【監訳者】原田 信之

名古屋市立大学大学院教授，博士（教育学）。ドイツ学術交流会（DAAD）客員研究員（1994年エッセン総合大学，2000-01年ヒルデスハイム大学），オルデンブルク大学招聘客員教授（2004-05年），ハレ大学招聘客員教授（2011年）。日本学校教育学会会長，日本協同教育学会理事。

著書：『ドイツの学力調査と授業のクオリティマネジメント』風間書房 2023年 ほか

【訳者】宇都宮 明子

島根大学准教授，博士（教育学），博士（人間文化）。全国社会科教育学会理事，社会系教科教育学会理事。著書：『歴史教師のビリーフに関する国際比較研究』（共編著）風間書房 2023年 ほか

ご注文申込書 貴店名 / 帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 TEL 052-915-5211 Fax 052-915-5019
	冊	著：Jörn Rüsen 監訳者：原田信之、訳者：宇都宮明子 ドイツ歴史教授学の基礎理論 —歴史意識が織りなす意味形成と語り— 202頁 / A5判 / ハードカバー 定価 3,355円（税込）ISBN978-4-86693-854-7 C3037
ご注文は、JRCへ FAX03-3294-2177（TEL：03-5283-2230） 株式会社JRC経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		

※取次配本はありません。